

## 平成30年度 第1回地域で決める学校予算事業推進懇話会 意見の概要

開催日時	平成30年11月6日(火) 16時00分から17時15分まで
開催場所	奈良市役所 北棟6階 第22会議室
意見等を求める内容等	平成31年度 試案・試算の事業評価について (プレゼンテーションと意見交換について)
参加者	出席者3人 事務局9人
開催形態	公開 (傍聴人0名)
担当課	学校教育部地域教育課 地域学校連携係

### 意見の内容の取り纏め

平成31年度試案・試算にかかる「プレゼンテーションと意見交換」の実施方法の変更と評価方法等の概要説明のあと、出席者に助言、意見を求めた。

#### ■意見の概要

- ・これまで評価の場ということで個別に実施してきたが、各協議会が成熟してきたことで情報共有や意見交換がより求められるようになっており、昨年度の「プレゼンテーションと意見交換」後の会議で、グループ形式について意見を出していたところを事務局がまとめてくれた。

#### ▶テーマ設定について

- ・同じテーマでグループがまとまると話が発展してさらに興味深い、そのようにきれいに分けられるとも限らないが、可能であれば意識してみしてほしい。
- ・テーマ設定をしても、全ての活動を発表するために、内容がテーマに即していないところもある。課として重点的に取り組んでほしいことを示すために必要であるなら、テーマに即した発表とするよう課としてしっかり導く必要がある。
- ・新しく設定した「キャリア教育支援プラン」というテーマで出てくることが想定される取り組みはどのようなものか。キャリア教育によって育てようとしている4つの力(関わる力、活用する力、挑戦する力、見通す力)を盛り込んだ取組を発表するということになると、他のテーマをも包含することになり、テーマの捉え方が難しくなる。
- ・「キャリア教育支援プラン」は、4つの力を伸ばすための要素を盛り込んだ各種活動ではなく、ジュニアインターンシップの後押しをするプランや起業体験事業の支援など、キャリア教育に特化したサポート活動を発表してもらうものでよいと考える。
- ・4つの力について、評価の観点として新たに付け加えたり、項目として明記することも、既に今年度の評価規準を年度当初に示している状況では、難しいと考える。
- ・4つの力については、プレゼンテーションにおいて計画書の「めざす子ども像」「伸ばしたい子どもの具体的な力」に書いた内容を説明するときに、この4つの力の観点から整理して説明できるように、但し書等で促しておいてほしい。

▶発表の資料について

・資料については、A4サイズ1枚に発表の全体の概要をまとめてもらい、それぞれの内容の詳細を示す補助資料として1、2、3・・・というように添付してもらえるとわかりやすい。また地域で作成した成果物は、私たちもできるだけ見てみたいため、補助資料の数に制限は特に設けなくて良いと思う。逆に無くてもよい。

・全体の流れをまとめた資料には、「テーマ」を明記してもらえると助かる。

▶評価者の日程等について

・評価者の人数については、2人体制が良い。早めに日程調整をしてもらえるとありがたい。